

令和6年度男女共同参画社会の実現に向けての県民意識調査について

令和6年10月から11月にかけて、千葉県在住で満18歳以上の2,000人を対象に、県民意識調査を実施し、636人の方からご回答いただきました。

この調査は、本県の男女共同参画に関する意識の変化や実態を把握し、今後の県の施策の参考とするため、5年に一度実施しています。

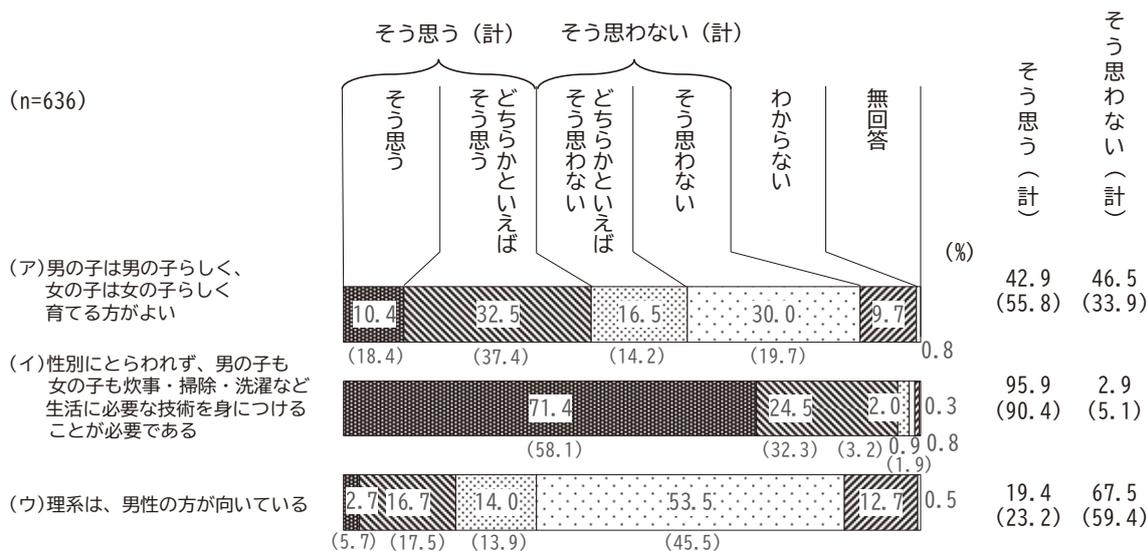
ここでは、調査結果の一部を抜粋してご紹介します。

〇子どもの教育における男女平等意識について

『(ア)男の子は男の子らしく、女の子は女の子らしく育てる方がよい』は、「そう思わない(計)」(46.5%)の割合が「そう思う(計)」(42.9%)より高くなっており、前回の調査と比較して、大きく変化しています。

『(イ)性別にとらわれず、男の子も女の子も炊事・掃除・洗濯など生活に必要な技術を身につけることが必要である』は、「そう思う(計)」の割合が前回と同様に9割を超えています。

『(ウ)理系は、男性の方が向いている』は「そう思わない(計)」の割合が6割を超えています。



※ 「男女共同参画社会の実現に向けての県民意識調査」については、こちらの県ホームページからご覧いただけますので、是非ご覧ください。



第6次千葉県男女共同参画計画の策定について

男女共同参画の推進については、令和3年3月に策定した「第5次千葉県男女共同参画計画」に基づき、取組を進めてきましたが、令和7年度が計画の最終年度となっているため、県民意識調査の結果等を踏まえ、今年度中に次期計画を策定する予定です。

本計画案については、県民の皆様からの御意見をお聞きするため、12月頃に県ホームページ等によりパブリックコメントを行う予定です。

令和6年度 千葉県男女共同参画推進事業所表彰 について

県では、働く場における男女共同参画を促進するため、男女がともに働きやすく、能力を發揮できる職場づくりを行う県内事業所を表彰し、優良事例として広く紹介しているところです。令和6年度に千葉県知事賞を受賞した2事業所の取組の一部を紹介します。

けいようがす

京葉瓦斯株式会社 (市川市)

事業概要：ガス事業、電気供給事業 等

〈従業員の意識向上により男性の育児休業取得率が大幅に向上〉

- 全従業員に「男性でも育児休業を取得することが当たり前」との認識を持ってもらえるよう、社内イントラネットにおいて男性向け育児休業に関する情報を発信しています。
- 育児休業取得者がスムーズに復職できるように連絡担当者を配置し、休業中の会社に関する情報などをつぶさに伝えるなど、安心して働き続けることのできる環境づくりに努めています。



だいわ

大和リース株式会社千葉支店 (千葉市)

事業概要：規格建築事業、流通建築リース事業 等

〈「子ども参観日」を活用し、産休・育休中も職場の同僚と交流〉

- 親の働く姿を子どもに見てもらうため、全社的に取り組んでいる「DLファミリーデー(子ども参観日)」において、支店で独自に、産休・育休中の従業員にも参加を促しています。
- 職場から離れ孤独になりがちな従業員にとって、仲間とのふれあいは最高の気分転換になるとともに、スムーズに復職してもらうための情報交換にも役立っています。



受賞事業所の優れた取組は、冊子や動画でも紹介しています。
右の二次元コードより是非ご覧ください。



令和7年度 千葉県男女共同参画・多様性社会推進事業所表彰について

これまでの「千葉県男女共同参画推進事業所表彰」は令和7年度から大きく制度を見直し、「千葉県男女共同参画・多様性社会推進事業所表彰」として、従来の「男女共同参画部門」と新設の「多様性社会推進部門」の2部門で募集することといたしました。「多様性社会推進部門」では、働く場における多様な人材の活躍や、多様性社会の推進に資するサービス提供・社会貢献等に関し、先進的・積極的な取組を行っている事業所を表彰します。

詳細は、県公式ホームページ等にてお知らせ予定です。
最新情報は、右の二次元コードからご確認ください。

